

# マイノリティ(少数派)が支える ダイバーシティ(多様性)

キーワード 果実品質, 貯蔵性, 加工適性

2

創成を  
ゼロに

9

産業と技術革新の  
基盤をつくらう

15

陸の豊かさも  
守らう

## ■ 研究概要

『くだもの王国やまがた』では特産のオウトウやセイヨウナシのほか、イチゴ、スモモ、ブルーベリー、ブルー、メロン、モモ、スイカ、ニホンナシ、ブドウ、カキ、リンゴなど様々な果物が栽培されています。そのなかには、アケビや在来のウメヤカキなどの少数派が含まれています。多様性は、じつはこれらの少数派によって支えられています。少数派たちの持続的な生産と利用を可能にするため、既存技術の検証と新しい価値を見出す研究を進めています。



「ダイバーシティ」は、じつは「マイノリティ」によって支えられていることを忘れずに、「公平」と「平等」をいつも念頭においた研究を展開したいと思っています。

## ■ どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

- ・くだもの安定生産に関する技術開発
- ・くだもの新規加工・利用法に関する研究
- ・くだものに関する情報発信に関わる連携など

平 智 教授 TAIRA, Satoshi

専門分野：果樹園芸学・園芸利用学  
E-mail : staira@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

